

下川の木材活用し住宅建設

天塩で構造見学会

「森とイエ」プロジェクト

【留萌】下川町などの工務店や札幌市内の建築家などが下川町の木材を活用して進めている「森とイエ」プロジェクトはこのほど、天塩町で構造見学会を行った。下川町外での建設は初めてで、

プロジェクトに参加しているSa design officeの小倉寛征代表は「興味を持ってくれる人がいるなら、町外にも広めたい」と話している。8月2日には下川町でも構造見学会を実施する。

このプロジェクトは、デザインや住まい方の提案力に優れる建築家に設計を任せ、柱や梁など構造材全てを地元木材で賄

いながら、技術力に自信のある地場工務店が施工することで地域の活性化を狙うもの。デザイン性を加味した北方型住宅を実現することができ

現在、工務店が下川町の丸昭高橋工務店、山形建設、名寄市の大野土建、建築家は小倉代表のほか天塩での見学会には多くの人が集まった

か、アトリエmomoの桜井百子主宰、照井康穂建築設計の照井康穂社長、エヌディースタジオの中館誠治社長が参加している。

2011年度から取り組みを開始し、下川町で3棟が完成。4棟目は初めて町外からの依頼で、

天塩町で「T-HOUSE」を建設中だ。

このほど行われた構造見学会では、家づくりに関心のある地域住民ら約20人が参加。プロジェクトのメンバーが事業内容などについて説明した後、断熱材や機密性などの構造を見学した。参加

者からは「冬は寒くないのか」「費用面はどうなっているのか」といった質問も上がった。

一方、下川町では5棟目の「NK-HOUSE」を建設中。こちらの構造見学会は8月2日に同町一の橋で行う。完全予約制で、希望者は午後1時に下川町役場前に集合し、バスで移動する。

「T-HOUSE」「NK-HOUSE」とも9月下旬から10月上旬に完成し、それぞれ完成見学会も予定されている。

プロジェクトでは、森とイエの取り組みに賛同する工務店の参加を随時受け付けているほか、施主についても工務店のある下川町、名寄市から1時間ほどのエリアであれば依頼することができる。

問い合わせは森とイエプロジェクト、電話01655(5)2770まで。

